

ワクチン接種を考えよう

あてやかな錦秋の時期も終盤を迎え、寒い季節がやって来ますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？

寒くなると気を付けなれないといけないのが感染症です。気温が下がり、乾燥が進むと病気を引き起こすウイルスや細菌が感染力を強くします。マスクや手洗いを徹底

しても避けられない場合があります。65歳以上の方では感染すると重症化しやすいこともあるため、予防は大切です。

その一つにワクチンによる予防接種があります。ワクチンとは、毒性を弱めたり完全になくしたりした病原体の一部分などを接種する薬です。そうすることで、私たちの体が病原体の侵入に速やかに対応できるように免疫を働かせるようになります。

ワクチンを接種して全く感染しないわけではありませんが、重症化を防ぐために重要な意味を持ちます。周知のインフル

エンザワクチンやコロナワクチンなどいろんな種類があります。

季節性インフルエンザワクチンやコロナワクチンは冬にはやる感染に対応するように、まさに今



ます。

季節性ではあが、带状疱疹（はしか）が治つた痛が長く続きます。そのため、接種が増えて他にもいろいろワクチンがある副反応やアレルギーの方もいらので、必ずかか医療機関で相談。

感染症に負かさに負けずに過ように。

（薬剤師 ㊦

薬
の
ま
ま
話

[108]

松阪地区薬剤師会